

10月4日

アジアンビート サマーキャンプ活動報告 (2019年9月4 - 11日)

三矢 楓



2019年10月末のタイツアーに向けた準備も含め、9月7-8日に日本でサマーキャンプを行いました。例年参加の台湾のキャスト達は大学の試験の関係でタイには参加できないのですが、それでもサマーキャンプを楽しみたいと参加をしてくれ、日本から8人、台湾から7人、韓国から2人の計17人で歌とダンスのアクティビティを行いました。

9月4日(水) 台湾キャスト到着

成田空港に到着！昨年参加をしてくれたメンバーも含めて7名のキャスト達が日本に来てくれました。5日間宿泊をする参宮橋のオリンピックセンターへ移動。夜には昨年のアジアンビートに日本から参加をしたキャストも合流し、みんなでお好み焼きを楽しみました！



9月5日(木) 東京観光1日目

台湾キャスト達は東京観光へ。みんなそろって古着屋さんの集まる下北沢でショッピングを楽しんだようです。夜は歓迎会！お酒をどんどん頼む飲み放題文化には驚きだったようです。

9月6日(金) 東京観光2日目

2日目の東京観光で秋葉原、海浜幕張のアウトレット、世田谷区の等々力溪谷などそれぞれのお好みを満喫したようでした。明日からの日・韓キャストとの合流に向けて早めに就寝。

9月7日(土) サマーキャンプ1日目

待ちに待った合流！ダンスからの開幕。

日・韓キャストも合流し、いよいよサマーキャンプの始まりです！最初は緊張の面持ちのキャスト達。中には言葉の壁で戸惑っている人も。自己紹介やガイダンスの前にダンスからスタートをして緊張をほぐしていきました。今年日本で流行している「パプリカ」にのせて踊ったダンスはみんながどんどん自然な笑顔になっていく様子でした。



オープニング

サマーキャンプの説明や 2 日間の取り組み姿勢についてのガイダンスを行いました。

“Don't be afraid” “Enjoy with your whole body” “Be creative” を大切にしながら、みんなでサマーキャンプを作っていました。

International Game

ゲームや各チーム持ちよりのアクティビティで交流。中でも盛り上がったのは「サークルパニック」。みなで手を繋いで円を作り、親が動く方向の指示を出しますが、他のメンバーはそれを復唱しながら逆に動かなければいけません。レベルアップをすると指示の逆を復唱しながら指示通りに動きます。さらにレベルアップをすると英語・韓国語バージョンとより複雑に。まさに最後はパニックでしたが、言葉を越えてキャスト間の距離がぐっと縮まりました。また、キャスト自身にアクティビティを企画してもらうなど、キャスト一人一人が主体的にアクティビティに取り組んでいました。

歌・ダンスタイム

アジアンビートの練習も兼ねますが、何よりもこのサマーキャンプに集まったメンバーで歌やダンスを楽しみたいという気持ちで歌・ダンスタイムをつくっていきました。「パプリカ」（日本）、「Embrace the world with you」（台湾）、「True colors」（アメリカ）を選曲。「Embrace the world with you」は台湾で実施された学生オリンピックのようなイベントのテーマソングです。台湾の人たちはみんな知っている曲ということで大盛り上がりでした。



夜ごはん&代々木公園 のフェスへ

夜ご飯を食べて代々木公園で開催されていたフェスティバルへ！アメリカ・アフリカ・カリビアン・トルコなどの露店やステージを楽しみました。ここでホームチームという小チームの発表。タイツアーでもこのチームで行動することが多くなるので、たくさんの時間を一緒に過ごす家族のようなグループです。さらにホームチームごとにフェスティバル内でミッションをつくり、チームの結束が強まりました。

9月8日（日）サマーキャンプ2日目

We know the way のアクティビティ

ショーで使用するモアナと伝説の海より「We know the way」を使ってボディパーカッションを作ったり、波を創作するアクティビティをしました。キャスト同士でひとつのものを作る過程の中でそれぞれの個性やクリエイティビティが見えました。

テーマを深める時間



自分にとっての国際交流とは何か、音楽や歌を国際交流に用いるのはどうしてだと思いか、などそれぞれの「アジアンビート」を深めるテーマを小グループで話し合いをしました。そ

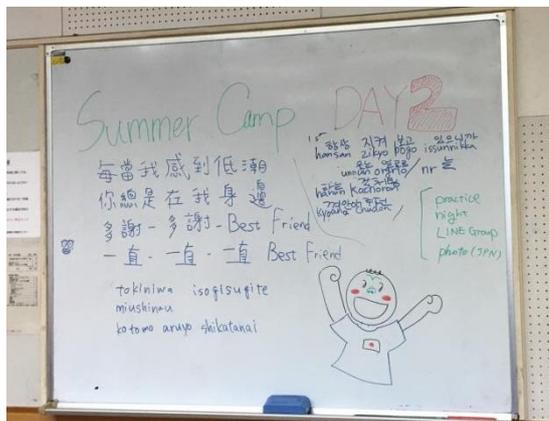


して、今回のアジアンビートのテーマは「Make the wave」。自分から行動し、社会に波を起こしていこう、というメッセージがこもっていますが、自分にとっての「Make the wave」とは何かを考え、最後に紙に書いてみんなで写真を撮りました。

英語が苦手なキャストにはチャレンジの時間となりましたがお互いが理解しよう、伝えようと工夫している姿が感じられました。

Best Friend(Kiroro)を日・台・韓の3か国語で練習

3か国語で1つの歌を歌う時間は、言語は違っても同じメッセージを伝えることができる、そんな繋がりを感じる時間になりました。残念ながら、台湾キャスト達は今回タイには参加できませんが、日韓のキャスト達で台湾語も含めたこの曲を披露します。



アクロバティックヨガのアクティビティ

クールダウンも兼ねて、アクロヨガを実施しました。

ペアになり自分の全体重を相手に任せる動きが多く、相手を信じるのが大切なヨガです。2日間を通して築いたキャスト達同士の信頼関係を体で実感しました。



クロージング

クールダウンを終えて、落ち着いた雰囲気の中で2日間の感想をみんなで共有。来るまでは不安だったけど来たらくさんの友達に出会えて気持ちが変わったキャストや、海の向こうに友達がいる喜びを感じたキャスト、「日本から」とひとこと言えども鹿児島から秋田まで各地から集まった奇跡の時間に感動したキャスト。2日間の短い期間ではありましたが、一緒に過ごした時間はたくさんの学びや気づきを生んだ時間になりました。

9月10日(月) 台風の影響により延泊、そして無事帰国

台湾キャスト達の帰国の日。ところが、猛威をふるった台風 15 号の影響で陸の孤島となった成田空港にたどり着くことはできず、全員延泊。予期せぬおまけのサマーキャンプとなりましたが、ホームパーティーを楽しむなど、トラブルもが楽しみに変わった時間でした。そして翌 11 日、なんとか成田に到着、無事に帰国することができました。



プロジェクト精算報告

プロジェクトの精算は以下の通りとなりました。

支出 432,358 円

収入 参加費 台湾参加者 259,000 円

日本参加者 13,800 円

その他 4,420 円

OCA 予算から 155,138 円

合計 432,358 円

以上